

山梨県小瀬スポーツ公園における 感染拡大予防ガイドライン

武道館

【 3密の回避 】

① 換気設備の設置等（「密閉」の回避）

- ・一人あたりの必要換気量を確保する。換気設備のある所については常時稼働し換気設備により必要換気量が確保できない場合は、常時窓を全開にして、必要換気量を確保する。

② 施設内の混雑の緩和（「密集」の回避）

- ・入場者の制限（体育施設については床面積等に対し一人当たり16㎡、体育施設以外については、床面積等に対し一人当たり3㎡とし、利用人数を制限する）などにより混雑度を管理する。
- ・滞在時間の制限（1回の利用時間を2時間以内とする）や原則予約制の活用により同時に多数の人が集まらないようにする。
- ・大会等の開催に当たっては、本ガイドラインによる収容定員の半分以下の参加人数とし、主催者側に本ガイドラインに基づく感染防止対策の提出を求め、感染防止対策を講じる大会等のみ利用を許可する。

③ 人と人との距離の確保（「密接」の回避）

- ・最低1 m（マスク着用のない場合は2 m）の対人距離を確保する。
- ・受付窓口は、透明ビニルカーテンで遮蔽する。また、現金受け渡し用コイントレーを使用する。
- ・マスク着用を遵守し、近距離での会話や発声を避ける。
- ・更衣室使用の際は、最低1 m（マスク着用のない場合は2 m）の距離を確保するため、一つ置きで使用するよう一部を使用禁止とする。

【 その他の感染防止対策 】

④ マスクの着用

- ・マスク着用について、職員が遵守するとともに、利用者もマスク着用とする。

⑤ 手洗い・手指消毒

- ・職員は定期的に、利用者は入場時に、手指消毒、手洗いを実施する。
- ・入口に消毒液を設置して、利用者の手指消毒を徹底させる。
- ・職員は、業務開始時や他者の接触が多い場所に触れた後、トイレの利用後などには必ず手指を消毒する。

⑥ 体調チェック

- ・職員に対して、出勤前に検温させ、業務開始前に体調確認を行う。

発熱（例えば平熱より1度以上）や軽度であっても風邪症状（せきやのどの痛みなど）、嘔吐・下痢等の症状がある場合には、出勤を停止する。

- ・入場者に対して、発熱（例えば平熱より1度以上）や軽度であっても風邪症状（せきやのどの痛みなど）、嘔吐・下痢等の症状があれば入場しないように呼びかけるとともに、原則として、事前に体調確認・検温を行ってもらう。なお、事前に検温を行っていない場合は、その場で検温を行う。

体調不良の場合は、施設利用をお断りする。

⑦ トイレの衛生管理

- ・不特定多数が接触する場所（便座、スイッチ、洗浄レバー等）は、定期的に清掃委託業者が清拭消毒を行う。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すように表示する。
- ・男子小便トイレは、使用者同士の距離が1 m（マスク着用のない場合は2 m）の距離を確保するため、一部を使用禁止とする。

⑧ 喫煙スペースの使用制限

- ・施設内は全館禁煙。

⑨ 清掃・消毒

- ・ 他人と共用する物品や複数の人の手が触れる場所を高濃度エタノールや市販の界面活性剤含有の洗浄剤、漂白剤を用いて、職員または清掃委託業者が定期的に清拭消毒する。

<高頻度に接触する部位>

各施設・トイレ等出入口のドアノブ、手すり、テーブル、椅子の背もたれ、電気のスイッチ、電話、キーボード、蛇口、競技用備品など。

- ・ 鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニル袋に密閉して捨てる。

ゴミを回収する人はマスクや手袋を着用し、脱いだ後は石けんで手を洗う。

⑩ 緊急事態宣言の対象区域の在住者に対する利用制限

- ・ 緊急事態宣言の対象区域の在住者に対しては利用制限を行う。

⑪ チェックリストの作成、確認

- ・ 感染拡大予防ガイドラインに基づくチェックリストを作成し、毎日の確認を行う。チェックリストは週に一度、県へ提出する。

【 施設ごとの注意点等 】

① 武道館共通

- ・利用者以外（保護者、観覧者など）の入館を禁止する。送迎の保護者は、エントランスまでとする。
- ・トイレ以外のスリッパは使用禁止とする。
- ・コンコースなど共用部分での滞留を禁止する。
- ・清拭消毒が難しい備品等については、貸出を行わない。
- ・利用終了後は、使用器具類の消毒を利用者が都度行い、職員は消毒されていることを確認する。併せて午前1回、午後1回、職員または清掃委託業者が消毒を行う。

② アリーナ (1,991 m²)

- ・営業時間を当面の間、午前9時から午後9時までとする。
- ・同時間帯での最大利用人数は、100人とする。
(全面=100人・半面=50人・1/4面=25人)
- ・利用中はマスクを着用しない場合も想定されるため、利用者同士の距離は2m以上を確保した利用のみ認める。
- ・開放可能な出入口扉及び窓は、常時開放し、良好な換気状態を保つ。

- ・大会等以外での1回の利用時間を最大2時間までとする。

※アリーナについては、令和2年9月1日から令和3年3月10日まで照明設備改修工事のため利用できません。

③ 第一武道場・第二武道場（各 531 m²）

- ・営業時間を当面の間、午前9時から午後9時までとする。
- ・同時間帯での最大利用人数は、30人とする。（全面＝30人・半面＝15人）
- ・利用中はマスクを着用しない場合も想定されるため、利用者同士の距離は2m以上を確保した利用のみ認める。
- ・開放可能な出入口扉及び窓は、常時開放し、良好な換気状態を保つ。
- ・大会等以外での1回の利用時間を最大2時間までとする。

※第一武道場・第二武道場については、令和2年6月8日から令和2年7月15日まで照明設備改修工事のため利用できません。

④ 弓道場（1,144 m²）

- ・営業時間を当面の間、午前9時から午後9時までとする。
- ・同時間帯での最大利用人数は、50人とする。

- ・利用中はマスクを着用しない場合も想定されるため、利用者同士の距離は2 m以上を確保した利用のみ認める。
- ・大会等以外での利用時間を最大2時間までとする。
- ・大会等以外での審判控室の使用は禁止する。

⑤ 相撲場 (722 m²)

- ・当面の間、利用を禁止する。

⑥ トレーニング室 (389 m²)

- ・営業時間を当面の間、午前10時から午後10時までとする。
- ・利用時間を2時間での総入替制とする。
- ・同時間帯での最大利用人数を24人とする。
- ・利用中はマスクを着用しない場合も想定されるため、利用者同士の距離は2 m以上を確保した利用のみ認める。
- ・開放可能な出入口扉及び窓は、常時開放し、良好な換気状態を保つ。
- ・営業再開直後は新規利用の受付は停止し、利用状況を判断して受付を開始する。
- ・使用できるマシンの制限を行い、利用者同士の近接を避ける。

- ・トレッドミル等の有酸素マシンは、2台間を空ける。
- ・複数台あるマシンは、台数を制限する。
- ・ストレッチマットは、複数名用ではなく個人用のものを使用する。
- ・付加サービスである貸靴及び体組成測定は行わない。
- ・利用者には、マシン利用後などに清掃及び消毒をお願いする。
- ・マシン等を清掃するタオル類は、使い捨てのキッチンペーパーとする。
- ・マシン等に消毒液を設置する。
- ・利用と利用の間に換気及び消毒の時間として30分間設ける。
- ・当日受付とし、利用を希望する時間帯の1時間前から同時間帯開始時間まで
武道館窓口で受け付ける。
- ・営業形態は次のとおりとする。
 - ・午前 10時00分から午前 12時00分
(受付時間：午前 9時00分から午前 10時00分)
 - ・午後 0時30分から午後 2時30分
(受付時間：午前 11時30分から午後 0時30分)
 - ・午後 3時00分から午後 5時00分
(受付時間：午後 2時00分から午後 3時00分)

- ・午後 5 時 30 分から午後 7 時 30 分

(受付時間：午後 4 時 30 分から午後 5 時 30 分)

- ・午後 8 時 00 分から午後 10 時 00 分

(受付時間：午後 7 時 00 分から午後 8 時 00 分)

⑦ クライミング場 (130 m²)

- ・営業時間を当面の間、午前 9 時から午後 9 時までとする。
- ・同時間帯での最大利用人数を 5 人とする。
- ・利用中はマスクを着用しない場合も想定されるため、利用者同士の距離は 2 m 以上を確保した利用のみ認める。
- ・開放可能な出入口扉及び窓は、常時開放し、良好な換気状態を保つ。
- ・大会等以外での 1 回の利用時間を最大 2 時間までとする。

⑧ 第 1 会議室 (162 m²)

- ・営業時間を当面の間、午前 9 時から午後 9 時までとする。
- ・同時間帯での最大利用人数は、34 人とする。
- ・会議等での利用時は、席を一つ置き、または長机 1 脚につき 1 席 (椅子 1 脚) とする。

- ・開放可能な出入口扉及び窓は、常時開放し、良好な換気状態を保つ。
- ・大会等以外での1回の利用時間を最大2時間までとする。
- ・利用と利用の間に最低30分間の換気及び消毒の時間を設ける。

⑨ 第2会議室 (58 m²)

- ・営業時間を当面の間、午前9時から午後9時までとする。
- ・同時間帯での最大利用人数は、14人とする。
- ・会議等での利用時は、席を一つ置き、または長机1脚につき1席(椅子1脚)とする。
- ・開放可能な出入口扉及び窓は、常時開放し、良好な換気状態を保つ。
- ・大会等以外での1回の利用時間を最大2時間までとする。
- ・利用と利用の間に最低30分間の換気及び消毒の時間を設ける。

⑩ 第1研修室・第2研修室 (各40 m²)

- ・営業時間を当面の間、午前9時から午後9時までとする。
- ・同時間帯での最大利用人数は、7人とする。
- ・会議等での利用時は、席を一つ置き、または長机1脚につき1席(椅子1脚)とする。

- ・開放可能な出入口扉及び窓は、常時開放し、良好な換気状態を保つ。
- ・大会等以外での1回の利用時間を最大2時間までとする。
- ・利用と利用の間に最低30分間の換気及び消毒の時間を設ける。

⑪ 更衣室

- ・更衣室は、ロッカー及びシャワールームの利用を制限し、一つ置きの利用とする。
- ・各更衣室の同時間帯での利用人数を制限し、利用者には最大利用人数を超えない範囲での利用を促す。

・アリーナ南男子更衣室 (38 m²)

ロッカー数は140台を70台、シャワールームは6室を4室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・アリーナ南女子更衣室 (38 m²)

ロッカー数は130台を65台、シャワールームは6室を4室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・第一武道場男子更衣室 (18 m²)

ロッカー数は90台を45台、シャワールームは3室を2室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・第一武道場女子更衣室 (18 m²)

ロッカー数は90台を45台、シャワールームは3室を2室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・第二武道場男子更衣室 (18 m²)

ロッカー数は90台を45台、シャワールームは3室を2室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・第二武道場女子更衣室 (18 m²)

ロッカー数は90台を45台、シャワールームは3室を2室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・弓道場男子更衣室 (20 m²)

ロッカー数は60台を30台とし、同時間帯での最大利用人数を5人
とする。

・弓道場女子更衣室 (19 m²)

ロッカー数は60台を30台とし、同時間帯での最大利用人数を5人
とする。

・トレーニング室男子更衣室 (16 m²)

ロッカー数は50台を25台、シャワールームは3室を2室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・トレーニング室女子更衣室 (15 m²)

ロッカー数は40台を20台、シャワールームは3室を2室とし、
同時間帯での最大利用人数を5人とする。

・クライミング場男子更衣室 (10 m²)

ロッカー数は16台を8台とし、同時間帯での最大利用人数を3人と
する。

・クライミング場女子更衣室 (8 m²)

ロッカー数は16台を8台とし、同時間帯での最大利用人数を2人と
する。